

愛の便り

校訓: 志が人生を創る

雲仙市立愛野中学校 学校便り

令和7年 1月31日

第113号 (通巻)



明日から2月 寒さは逃げず



行く月1月も今日で行ってしまいます。週明けの3日は立春、二十四節気の1番目、いよいよ春の始まりです。ちなみに、二十四節気は紀元前の中国で生まれた太陽の動きに基づいた

暦です(ですから、実際の暑さ寒さは考慮されていません)。1年を四つの季節に分け、さらにそれぞれの季節を六つに分割しています(4×6=24)。立冬からは小雪→大雪→冬至→小寒→大寒と、冬らしい寒いイメージの漢字が続きますが、立春以降は雨水→啓蟄→春分→清明→穀雨と、春らしく生命の息吹や自然の恵み等が感じられる言葉が並びます。私の一番好きな時季です。

とはいえ、まだまだ春の気配は感じられないどころか、予報によれば来週はさらに厳しい寒さが続きそうです。感染症対策は気が抜けません。気をつけましょう。

一方、年度末に差し掛かった今、週行事や月行事に「未」「別」「送」「終」という漢字が入った行事が目にとまりました。どことなく寂しい思いを抱き、否が応にも年度末を意識してしまいます。そんな時だからこそ、気持ちを引き締めてまとめの学期の日々を大事に過ごしてほしいと思います。(その先にある「新」「会」「始」「進」のためにも)

ところで、この時期特有の漢字に「試」もあります。3年生にとっては「入試」(検査)、1,2年生にとっては「試験」(テスト)のことです。

今日は公立高校特別選抜検査の合格発表が行われました。そして、いよいよ2月の18日、19日には一般選抜検査が実施される予定で、本校から35名の生徒が人生初の「試練」に挑みます。



1,2年生にとって今年度最後の学年末テストが、12日(火)から始まります。2週間後です。わずかに2週間しかないという危機感・切迫感が子どもたちの中にとどのくらいあるのでしょうか。部活動がテスト休みに入ってからがテスト勉強の始まりだと勝手に思っていないでしょうか。テスト範囲が発表されてから、...。テスト計画表が完成してから、...。そんな悠長な構えをしている人はいませんか。そんな気分でのテスト後の反省は既に見えています。「もっと早く勉強しておけばよかった」「計画に甘さがあった」「計画通りに進まなかった」これらの言葉はいい加減聞き飽きた反省です。今習っている内容はテストに出題されることはわかりきったことです。計画を立てる前の計画はできているでしょうか。



「試」は「試す」です。入試にしても試験(テスト)にしても、これまで身に付けておくべき学習内容が確実に定着しているかどうかを試すものです。点数だけに目が行きがちですが、その前の過程や姿勢、

身構えや心構えも大事です。行動の結果が成績として表れてくるからです。自分なりにどのくらいの努力をして臨んだかを試されているのです。そういう意味では普通の授業を

文責 (校長; 末永栄喜)

受ける姿勢がいかに大切かは言うまでもないことです。言い方を変えれば、毎日の授業を真剣に受けている人は、テスト勉強も並行しながらしていることになります。普段から構えができていくということです。



明日は2月1日でお休み。きりがいいこの日をスタートに、机に向かう時間を確保してみてもいいか? 今からでも始められることはあるはずです。早いに越したことはありません。

要は逆算ですよ 逆算!

島原更生保護女性会寄付金の使途 第4弾

以前お知らせ(紹介)した島原更生保護女性会からの寄付金5万円で、これまでに給食で出る残菜量を計る上皿自動秤(13,860円)、全校生徒分の次年度用名札(8,470円)、職員室用の次亜塩素酸加湿器(9,000円)を購入しました。この段階で余剰金は18,670円でしたが、今年度末での決算報告が求められていたということもあり、この残金すべてを子どもたちが使うボールの購入に充てました。

(写真)

子どもたちの中には、昼休み時間に毎日遊んでいる様子が窺えます。限られたボールの借用は競争率も高く、使用頻度も高いのでボールの表面はぼろぼろの状態でした。このタイミングでの購入は子どもたちにとってはとてもラッキーだったのではないのでしょうか。寒さに負けず、これからも元気よく体を動かしてください。



一気に高額な買い物、またはその足しにという考えもありましたが、熟考を重ねた末の有益な買い物ができたのではないかと自画自賛しているところです。どれも大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

高校進学への目的は?



私たち教員から生徒への進路に対する保障は、(保護者の意向を含めた)子どもたちの適切な進路選択が前提となり、かつ必要不可欠な要素となります。進路指導は、受験を目前に控えた3年生だけが対象ではありません。早めに、なるべくたくさんの情報と機会を与えた上で、子ども自身が主体的に選択できる環境をつくることが大事だと考えます。

そこで、2年生を対象に2月27日(木)には公立高校、3月3日(月)には私立高校の高校説明会を実施します。「何のために高校に進学するのか」が明確でなければ、行く意味がありません。その高校への志望動機が、これからの自分を支えていくのです。中学校とは違って自分の意志で選択し、進学する目的を持っていくわけですから当然、合格を勝ち取るための努力が必要です。安易な考えで進学しても、高校生活が充実したものにならないことは言うまでもありません。この機会に、あらためて高校進学について意識を高めていきましょう。